

日本を代表する山といえば「富士山」ですが、全国各地にも「〇〇富士」の呼び方・愛称がある山が数多くあります。日光国立公園を代表する山といえば「男体山」であろう。成層火山（輝石安山岩、火山灰、火山砂礫などで形成）らしい円錐形の美しい山型は、地元でも「日光富士」と呼ぶにふさわしい山である。

ある雑誌社から、百名山の一つである男体山も日光富士の名で幅広く紹介されているが、地元の方の山の呼び方・別称・愛称などを聞きたいという取材がありましたのでその一部を皆様にも参考になると思い記してみました。・・・(中略)

### 古事記や地元の人が言葉にされる「男体山」の別称・愛称・呼び方

- ・補陀洛山（フダラクサン）・・・天平神護二年（766）勝道上人が開山を目指した山を、サンスクリット語（古代インドの言語）でポータラカ（梵語・観音菩薩の住む地の意）といい、それが補陀洛と僕訳（和訳）された。日光の語源の始まりでもある。
- ・二荒山（フタラサン）・・・フダラクがフタラ「二荒山」となり
- ・日光山（ニッコウサン）・・・二荒山を音読みすると、(ニコウ)となり(ニッコウサン)となった。
- ・神体山（シンタイサン）・・・御神体の山（大己貴命<sup>オホニギハヤヒノミコト</sup>・田心姫命<sup>タココロノミコト</sup>・味耜高彥根命<sup>アジノスサノヲノミコト</sup>）の三神が祭祀される山。
- ・国神山（クニカミサン）・・・八百万の神の中でも代表される神が棲む山・昔から信仰の山、修験道の山でもある
- ・黒髪山（クロカミヤマ）・・・全山緑樹で関東一円からからも黒髪のように見える
- ・霊峰男体山（レイホウナンタイサン）・・・
- ・日光富士（ニッコウフジ）・・・栃木県北西部、日光市にある火山で中禅寺湖の北岸に位置し、美しい円錐形の山型は日光富士と呼ぶにふさわしいのではないのでしょうか。
- ・下野富士（シモツケフジ）・・・昔から下野の国（栃木県）一番の山

その他に、男体山の昔からの別称愛称がありましたら、玄梅までご連絡ください。

### 日光富士と呼ばれる山容の画像

